



平成20年 7月22日

「第2回香川大学教育学部特別支援教育研究大会」について

- ・香川大学教育学部における特別支援教育への取り組み、特に教育学部特別支援教室「すばる」の活動成果を全国に発信する
- ・香川県教育委員会と連携して教員研修会を兼ねて開催する

大会名 「第2回香川大学教育学部特別支援教育研究大会」

テーマ 「連携・一貫性のある特別支援教育をめざして」

期日 平成20年8月7日（木） 9:00～17:00

会場 香川大学講堂（法学部・経済学部内）：午前の部

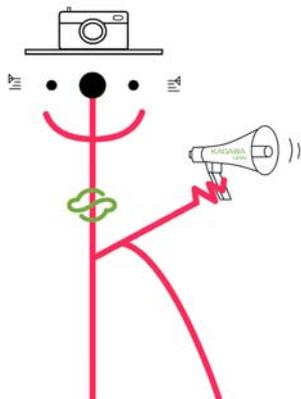
教育学部教室：午後の部

参加費 無料

- ・大会実行委員長 新見 治（教育学部長）
- ・特別支援教室「すばる」室長 繪内利啓（えないとしひろ）
（教育学部特別支援教育講座教授）
- ・特別支援教室「すばる」次長 馬場広充（附属特別支援学校教諭）

香川大学教育学部では平成15年4月に、通常のクラスに在籍するLD・ADHD・高機能自閉症等のための通級指導教室のモデルとして特別支援教室「すばる」を全国に先駆けて開設した。それ以来、「すばる」、附属特別支援学校を中心とした附属坂出学校園、および特別支援教育講座の三者が協力して特別支援教育の推進をめざして実践的研究に取り組んできた。とくに特別支援教室「すばる」は、平成18年度からは五カ年間の文部科学省特別教育経費「特別支援教育促進事業」を受け、平成19年2月には「香川大学特別支援教育研究大会」を開催し、全国から800名を超える参加者があり、また同年11月には博報児童文化財団による博報賞を受賞した。今回、中間年度である三年目の成果を報告し、特別支援教育のあり方を全国に提案すべく「第2回香川大学教育学部特別支援教育研究大会」を平成20年8月7日香川大学幸町地区で開催することとなった。

なお、今回は香川県教育委員会と合同で、「香川県特別支援教育研修会」を兼ねて開催するので、講演、分科会ともに教育現場に役立てられるよう実践的・実用的な内容を提供する



➤ 問い合わせ先

報道機関からの問い合わせ先 以下のメールアドレスにお問い合わせ下さい。

snek@ed.kagawa-u.ac.jp (大会用アドレス)